

2024年度

上有地2 (R6・福-33)

福山市 芦田 町 地内

小規模崩壊地復旧工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 $L=10.0\text{m}$ モルタル吹付工 $A=93.0\text{m}^2$	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、上有地2(R6・福-33)小規模崩壊地復旧工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- 「令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-27 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
- ・「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。

（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

その他

名板仕様



【規格・仕様】 アルミ軽合金 150×200×10mm
地色黒色焼付 縁および文字 白銀浮出し仕上げ

総括情報表

頁0 -0001

変更回数	0	
適用単価地区	70 福山市	
単価適用日	00-06.08.01(0)	
諸経費体系	B 公共 (R01.06~)	
	当世代	前世代
工種区分	03 治山・地すべり工事	
復興補正区分	00 補正なし	
施工地域・工事場所区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
緊急工事補正区分	00 通常工事	
積雪寒冷地補正	00 補正なし	
前払率(%)	40	
契約保証費区分	03 補正しない	
工事費端数区分	01 千円未満切捨て	
I C T 補正区分	00 補正なし	

本工事費

内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
山腹工	1	式			レベル1
法切工	1	式			レベル2
法切工	1	式			レベル3
土砂法切		m3			レベル4
のり切工(人力)	15	m3			00 単第0 -0001 表
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.0km以下(1.5km超)	15	m3			00 単第0 -0002 表
処分費等(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる					
投棄料 発生土	15	m3			00

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面工	1	式			レベル2
吹付工	1	式			レベル3
モルタル吹付		m2			レベル4
モルタル吹付工 厚8cm [規]250m ² 未満	93.0	m2		00	单第0 -0003 表
堤名板		枚			レベル4
林道名板(A型・アルミ軽合金) 200×150×10mm	1	枚		00	
直接工事費					
共通仮設費率 分額					
共通仮設費計					

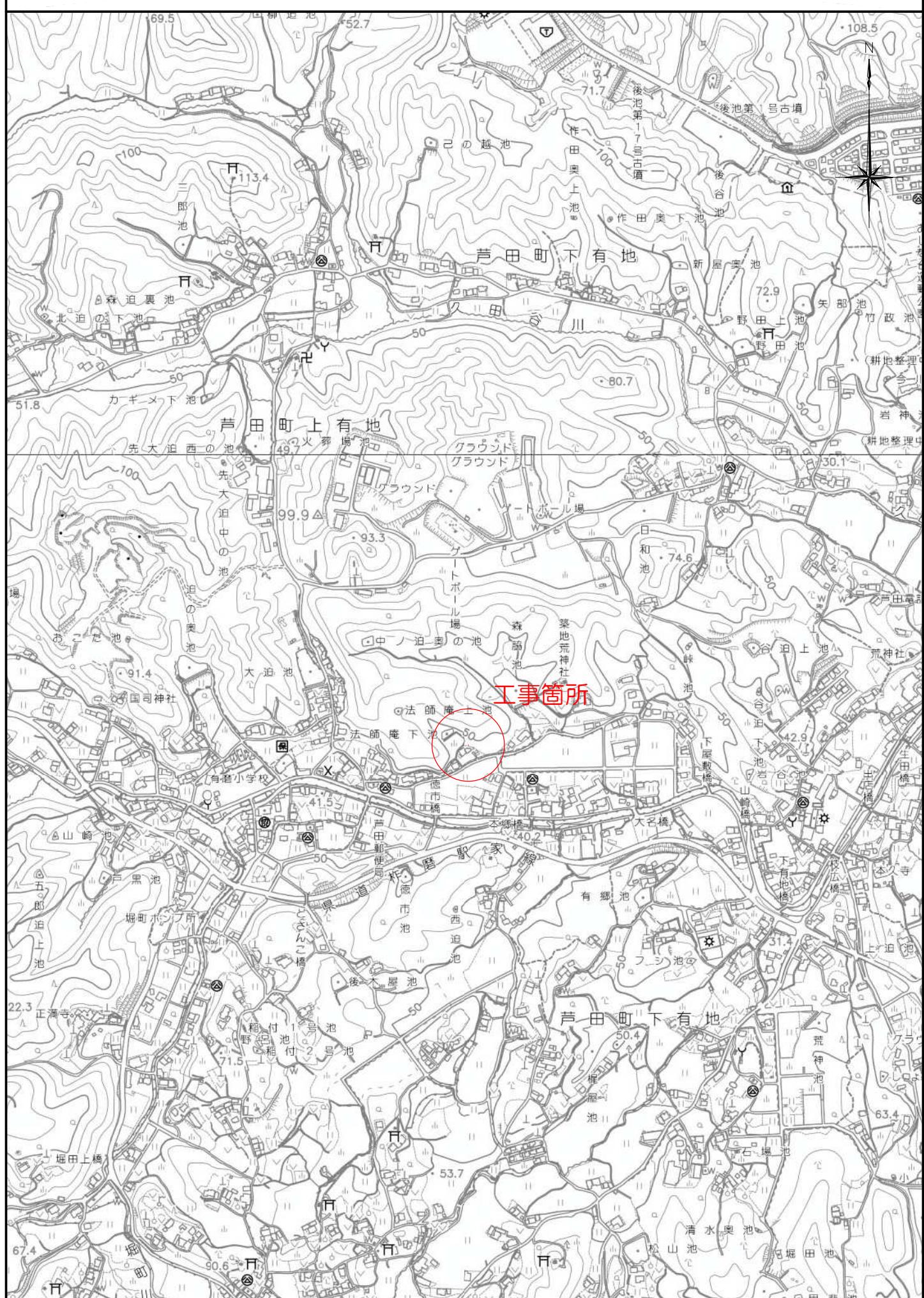
本工事費

内訳表

頁0 -0004

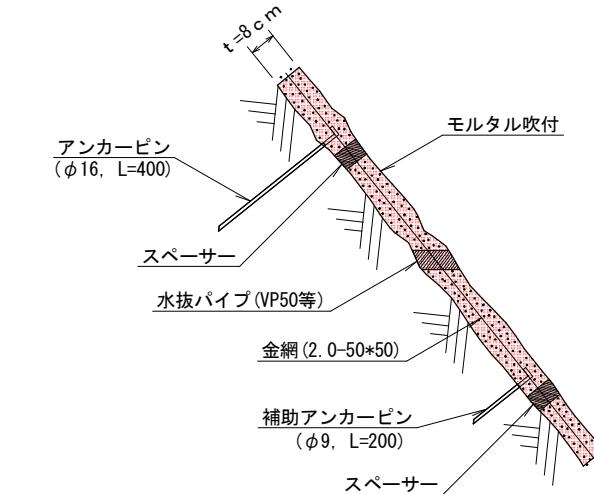
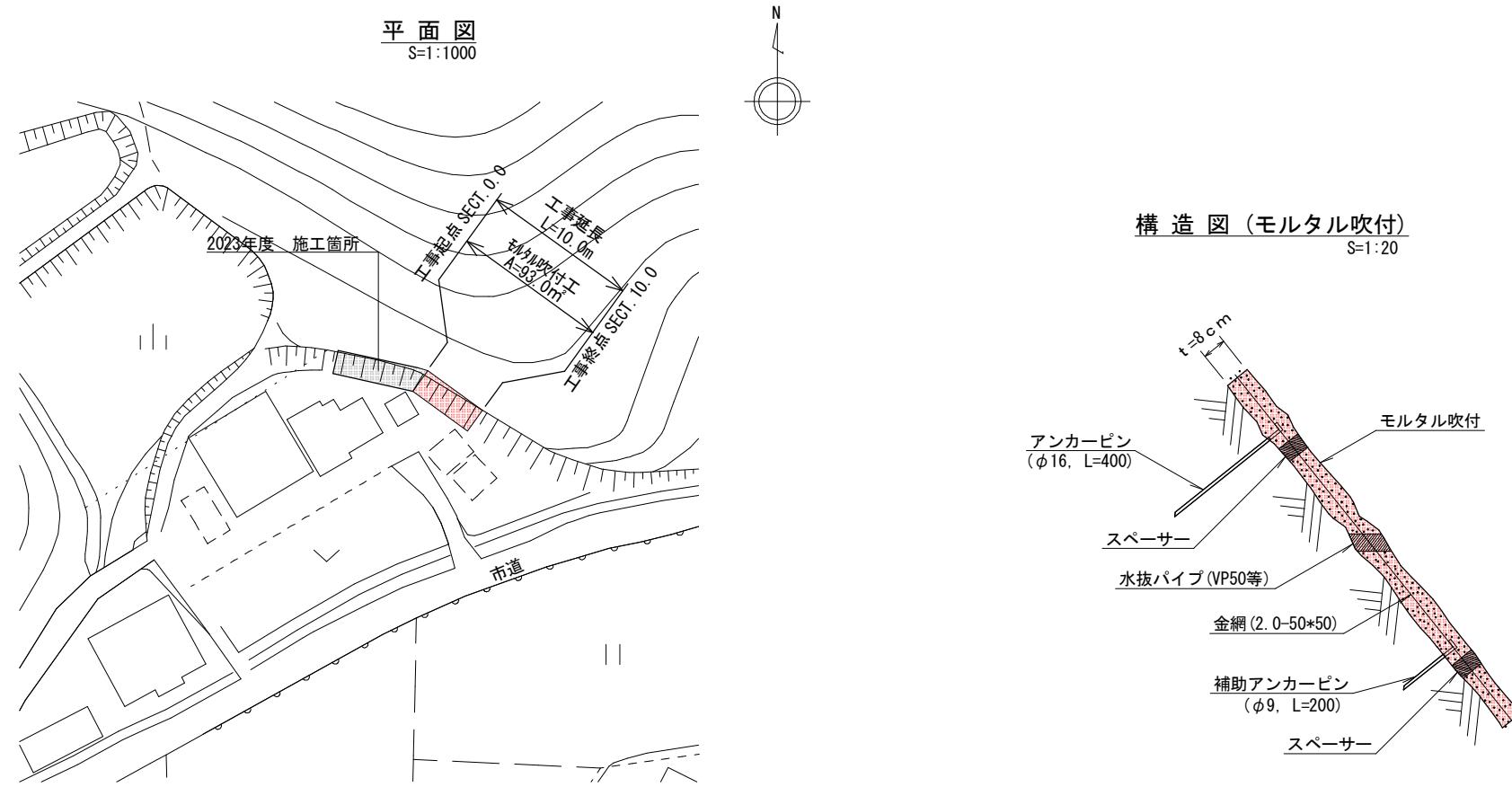
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
(純工事費)					
現場管理費					
(工事原価)					
一般管理費率 分					
一般管理費計					
工事価格計					
消費税相 当額計					
請負工事費計					

位 置 図 $S=1/10,000$



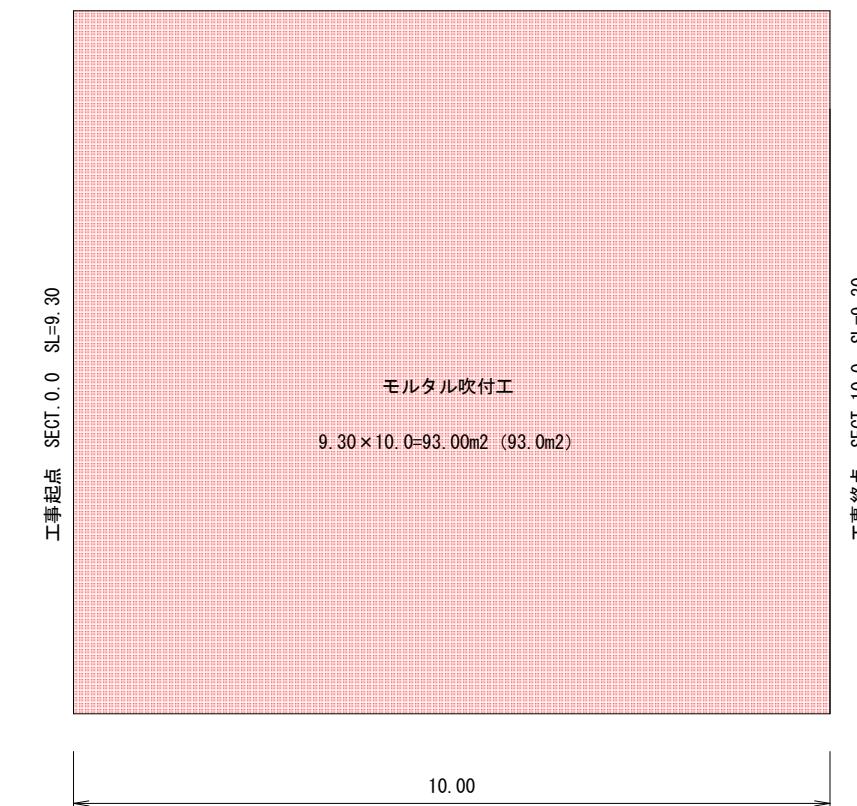
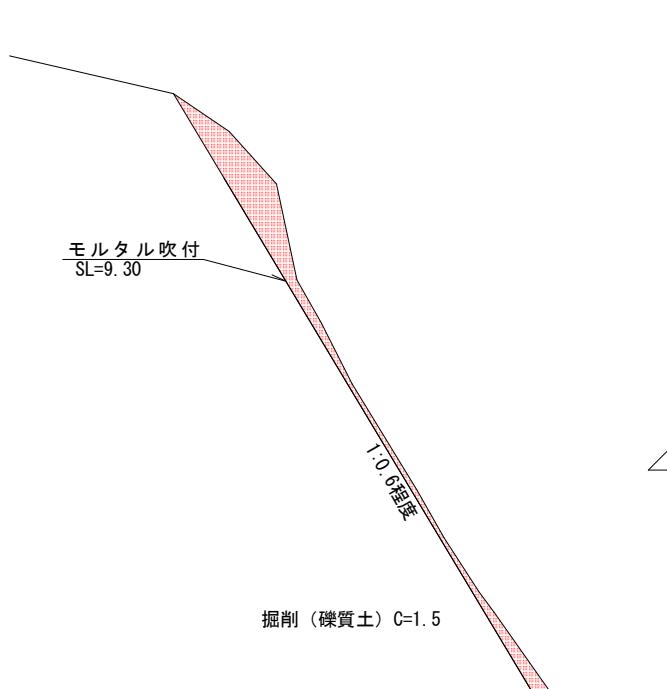
工事年度	2024年度（令和6年度）		
工事名	上有地2（R6・福-33）小規模崩壊地復旧工事		
工事位置	福山市芦田町地内		
名称	各種 計 画 図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 1
福 山 市			

図面作成年月 2024年 8月



標準横断図
S=1:100

C(掘削) $1.5 \times 10.0 = 15.0$ (15m³)



【 参 考 図 書 】

のり切工(人力)

施工單価表

頁0 -0005

单第0 -0001 表

10 m3 当り
考

施工単価表

頁0 -0006

土砂等運搬

現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.0km以下(1.5km超)

機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06% 材料構成比: 9.75% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1 m3 当り
標準単価: 2,079.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 現場制約あり C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=11 距離2.0km以下(1.5km超)			B=7 人力 D=1 DID区間無し		

施工單価表

頁0 -0007

单第0 -0003 表

1 m2 当り

モルタル吹付工

厚8cm

〔規〕250m²未満